

学校推薦型選抜（一般公募制）専願後期日程・併願C日程

以下の問題により、入学後に必要な化学的素養が備わっているかを評価する。また、出題形式を記述式にすることにより、理解度をより厳格に評価することが、出題のねらいである。

問題 1

温度上昇に伴う水の状態変化及び化合物や混合物における基本的知識を問うことで、物質の構成に関する理解度を確認する。

問題 2

弱酸の電離に関して、基本的な計算方法を問うことにより、電離平衡に関する理解度を確認する。

問題 3

ボイルの法則、シャルルの法則、気体の状態方程式を用いた体積、圧力の基本的な計算を課すことで、気体の物性に関する理解度を確認する。

問題 4

酢酸の中和滴定に関して、簡単な計算や器具の運用を問うことで、中和に関する理解度を確認する。

問題 5

アルコール、アルデヒド、カルボン酸の反応における基本的知識を問うことで、有機化学についての理解度を確認する。